

令和6年度第1回半田市民健康づくり推進協議会 議事録要旨

開催日時	令和6年5月30日（木）14時00分～15時30分
開催場所	半田市役所 4階大会議室
会議次第	<p>1. はじめに</p> <p>(1) 委嘱状伝達</p> <p>(2) 委員・事務局員紹介 【資料1】</p> <p>(3) 推進協議会組織等説明 【資料2】</p> <p>(4) 会長選出</p> <p>2. 報告</p> <p>(1) 第3次健康はんだ21計画及び 第2次半田市自殺対策計画の統合について 【資料3】</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 第3次健康はんだ21計画について</p> <p>①策定スケジュールについて 【資料4】</p> <p>②国・県の動向および半田市の方向性について 【資料5-1、5-2、5-3】</p> <p>③第2次健康はんだ21計画の最終評価について 【資料6】</p> <p>④半田市の健康に関する課題と現状（概要版）について 【資料7】</p> <p>⑤第3次健康はんだ21計画（素案）及び 第2次半田市自殺対策計画（素案）の骨子について 【資料8】</p> <p>4. その他</p>
出席委員 (14名)	<p>【会長】新美 親紀（半田医師会）</p> <p>天埜 克彦（半田歯科医師会）</p> <p>加藤 玲美（知多地区薬剤師会）</p> <p>中村 誉（愛知県健康づくり振興事業団）</p> <p>山下 陽道（全国健康保険協会 愛知支部）</p> <p>森 邦弘（半田市老人クラブ連合会）</p> <p>竹内 華奈子（半田商工会議所 女性会）</p> <p>岩田 若菜（半田市食生活改善推進員協議会）</p> <p>石川 誠子（半田市PTA連絡協議会）</p> <p>竹内 かつみ（半田市健康づくり連絡協議会）</p> <p>山崎 千佳（半田保健所健康支援課長）</p> <p>高橋 聡（金城学院大学）（自殺対策部会代表委員）</p> <p>加藤 昌子（さえずりの杜）（自殺対策部会代表委員）</p> <p>竹部 益世（半田市福祉部長） ※敬称略、順不同</p>
事務局	<p>竹内 健（福祉部健康課長）、木村 智恵子（福祉部健康課副主幹）</p> <p>内藤 加奈子（福祉部健康課副主幹）、榊原 晶子（福祉部健康課保健師）</p> <p>吉田 麻紀（福祉部健康課主事）</p>

次第	議事概要
<p>1. はじめに</p> <p>(1) 委嘱状伝達</p> <p>(2) 委員・事務局員紹介</p> <p>(3) 推進協議会組織等説明</p> <p>(4) 会長選出</p>	<p>◇事務局進行 (委嘱状は机上配布) (事務局) 任期は令和6年5月1日から令和7年4月30日までとなりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>(委員・事務局員が、順次自己紹介) 【資料1】</p> <p>(事務局) 【資料2】に基づき説明 本日は委員全員のみなさまに出席いただき、過半数を満たしておりますので、会議として成立となります。 本協議会の情報公開について、本市では各種協議会等の会議録や委員の名簿に関しまして、ホームページで情報を公開することとしており、本協議会についても、概ね1ヶ月を目途に掲載いたしますのでご了承ください。なお、発言者の氏名は個人の特ができないよう「市民委員」と表記いたしますので、自由闊達なご意見をお願いします。</p> <p>(事務局) 会長について、設置要綱第5条第2項の規定により、委員のみなさまの互選により選出していただきたいと思います。どなたかご推薦はありませんか。</p> <p>(市民委員) 新美先生にお願いしたいです。</p> <p>(市民委員) 異議なし (一同拍手)</p> <p>(事務局) みなさま、ありがとうございます。それでは新美委員に会長にご就任いただきましたので、会長席へご移動をお願いします。これより設置要綱第6条第3項の規定に基づき、会長が議長となりますので、議事進行をお願いいたします。</p> <p>(会長) 今できることは、生活環境を整えて自然に健康になれるように、そ</p>

	<p>ういう習慣をみなさまに営んでもらう環境整備が必要だと考えております。みなさまお知恵をお貸してください。</p> <p>はじめに、設置要綱第5条第4項に基づき、私から職務代理者を指名したいと思います。竹部委員を職務代理者に指名させていただきます。</p>
<p>2. 報告</p> <p>(1) 第3次健康はんだ21計画及び第2次半田市自殺対策計画の統合について</p>	<p>(会長)</p> <p>2. 報告(1)「第3次健康はんだ21計画及び第2次半田市自殺対策計画の統合について」事務局より説明してください。</p> <p>(事務局) 【資料3】に基づき説明</p> <p>(会長)</p> <p>ただいまの報告について、ご意見・ご質問はありますか。特になければ議事に移ります。</p>
<p>3. 議事</p> <p>(1) 第3次健康はんだ21計画について</p> <p>①策定スケジュールについて</p> <p>②国・県の動向および半田市の方向性について</p> <p>③第2次健康はんだ21計画の最終評価について</p> <p>④半田市の健康に関する課題と</p>	<p>(会長)</p> <p>3. 議事(1)「第3次健康はんだ21計画について」項目が多いため、2項目をまとめて事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 【資料4】に基づき説明</p> <p>(事務局) 【資料5-1、5-2、5-3】に基づき説明</p> <p>(市民委員) 【資料5-2】に基づき説明</p> <p>(会長)</p> <p>ただいまの説明について、ご意見・ご質問はありますか。なければ次に移ります。</p> <p>3. 議事(1)「第3次健康はんだ21計画について」③から⑤について事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局) 【資料6】に基づき説明</p> <p>(事務局) 【資料7】に基づき説明</p>

<p>現状（概要版）について</p> <p>⑤第3次健康はんだ21計画（素案）及び</p> <p>第2次半田市自殺対策計画（素案）の骨子について</p>	<p>（事務局） 【資料8】に基づき説明</p> <p>（会長） ただいまの説明について、ご意見・ご質問はありますか。</p> <p>（市民委員） 会長からもお話しがあった環境整備が非常に重要だと認識しています。今後策定にあたって、環境整備について具体的に考えている点や、委員のみなさまにやっていただきたい、というアイデア的なものはありますか。</p> <p>（事務局） 環境づくりは健康課だけでできるものではないので、庁内ワーキングで公園等の担当と一緒に考えていきたいと思っております。公園等の整備だけでなく、健康マイレージも「健康になれる環境づくり」につながってくると考えています。市民が気軽に参加出来る健康づくりの一環として、健康課としては取り組んでいきたいです。健康マイレージも含め、高齢者の方の参加が多く若い方が少ないため、ライフコースアプローチの観点から、若い方が健康をいかに維持していくかということに目を向けていただくことも、課題の一つだと思います。</p> <p>（市民委員） 公園が多い町や公園が近くにある地域の住民は健康度が高いという結果がでていますので、ぜひ公園をつくってほしいです。ですが公園をつくるには時間もかかりますので、送迎バスを利用して健康づくり教室に参加していただいたり、トレーニング施設や温泉を使ってもらったりして、環境整備という点でも、あいち健康プラザをぜひ活用していただきたいと思います。</p> <p>またこの計画書は具体的な事業がしっかり示されているところがすごくいいと思います。できればアウトプットを載せていただきたいです。例えば、糖尿病率が減ったとしてその因果関係を結びつけにくいので、事業がまずどれだけ増えて、その参加率・参加者が増えて、それが要因で糖尿病が減ったかもしれない、などと結びつけやすくなると思います。アウトプットとして参加者が増えたとか事業投入量等</p>
--	--

を載せていただくと、実効性の高い計画書になると思います。

(会長)

その他にございませんでしょうか。

(市民委員)

たくさん資料を拝見して興味深かったです。ですが、いろいろな資料において、年数が進んでいますが評価項目は何歳から何歳という区切りです。そうすると上の歳の層が抜けていって下から新しく入ってきて、前の割合と次の割合をみていることになります。そうではなく、やらなかった人がやるようになった、という評価を目指すとしたら、〇年生まれ～〇年生まれの人が〇%から〇%に増えた、ということになります。これらのいろいろな資料は〇年生まれ～〇年生まれは〇%から〇%になった、というような指標にしたらいかがでしょうか。データは被保険者番号で追っていくことになるかと思います。

(事務局)

追っていけるデータと追えないデータもありますので、どうするか考えていきます。

(市民委員)

今の義務教育で中学生の子どもの部活問題があります。今回の資料でも、ごそっと中学生世代が抜けています。一番病気になりにくい世代だからだとは思いますが、中学生が今極端に運動不足になっている現状があります。部活の地域移行がうまくいっておらず、すごく部活が短縮されていて、高校でいきなり部活動することになる過酷な状況です。そのあたりはどのように考えられていますか。

(事務局)

部活の地域移行については、スポーツ課や学校教育課が現在模索中かと思います。健康づくりという点では、中学校で運動をしなかった子が高校で運動部に入るのか、また中学・高校で運動をしなかった子が大人になって運動するか、という課題はあるかと思います。中学生の部活問題が成人の健康づくりにどう影響するかは今は見えていないところではありますが、庁内ワーキングにスポーツ課が入っているので、一緒に考えていきたいと思っています。

(会長)

その他にありませんか。

(市民委員)

こころの問題のところで、後期高齢者が亡くなる数が2000年頃から増えていて、それに伴って残される配偶者が増え、つらい思いをされている方が増えています。配偶者が亡くなられた後6ヶ月以内に亡くなる率が高いと言われていました。それは食生活・淋しさからアルコールが増える・話し相手がいないということや、食生活や野菜不足になって脳卒中になる等が要因です。食生活や野菜不足が原因で脳卒中のリスクが3倍に上がるという研究結果もあります。半田市は脳血管疾患が心疾患に比べて下がっているということでしたが、今はこういう背景から脳卒中が増えるなどの変化もあるかもしれないと思い、一つの視点としてみていこうと思います。

メンタルヘルスについても、生活の身近なところで取り組めるセルフケアが本当に大事であると思います。スポーツや大会や教室など多くありますが、働き盛りの方や育児中の方は、参加できないこともあります。またすでに心のエネルギーが低下してしまっている方のような、本来予防が必要な方々は、外に出て多くの方にふれあうことがしんどくて難しいと思われれます。そのため、セルフケアが大事で、みなさまがセルフケアをどうされているのかという実態調査がとても大事な項目だと思います。セルフケアをできない方が、どんなときにどんなことをやったらセルフケアとして効果があったとか情報として集められるといいと思います。またリズム運動や意識して歩くとかよく噛むとか呼吸を整えるとか、生活の身近なところで出来るセルフケアの情報を、より多く発信されるといいなと思いました。

(市民委員)

半田市はメタボリックシンドロームの数値が悪いです。国民健康保険加入者のデータをみておりますが、ある一定のところで60歳代前半が増えております。ひよっとすると、健康保険組合に加入されていた方が企業を退職後に国民健康保険に加入され、そういった方も影響しているのではないかと考えております。市としてカバーしていくために、半田市の企業のみなさまがどういう健康づくりをしているかということ、また県全体がどのような事業をしているかということ、データを少しでも共有いただけたらありがたいです。

(会長)

喫煙に関して、タバコの税金を半田市独自で上げられないですか。すごく金額を上げれば、若い世代は吸わないですよ。対策として、お母さんを教育すればお父さんは吸わなくなります。他にはポスターを貼るなり、いろいろ対策を考えてください。

(市民委員)

若い人の方が喫煙していることに驚きました。

(事務局)

減ってはいるものの、特に子育て中のお父さんが27.5%と喫煙しているという現状があるので、対策は必要だと思います。

(会長)

第3次健康はんだ21計画(素案)の「こころの健康」については、道徳が重要だと思っています。道徳の教育を受けた子どもたちは、将来何かあっても、お互いを尊敬し合ってプライドを持って、自分で生きていくことができます。健康に生きていくためには、体の健康もそうですがこころの健康も重要で、お互いに敬意を払える存在であることと、それを目指すことと、プライドを持つことが大切です。ただプライドを持つということは、やもすればエゴになりますので、そこをどういうふうに分の中で処理していくかが重要です。それはお互いに注意していく必要があります、また身近で相談できる間柄の人間を増やすことが大切です。そういう施策ができると、半田市に住みたいという人が増えて人口も増えると思います。

別の件で給食についてですが、半田市の給食の塩分は何gでしょうか。高血圧の要因はやはり塩分で、塩分を控えると血圧は下がります。三つ子の魂百まで、といいますが、将来の高血圧を減らそうと、「小学生の味覚を変えれば、将来塩辛いものが好きじゃなくなって、塩分の少ない食事が普通になると高血圧が減らせる」という作戦を行ったところがあります。呉市が2011年よりはじめて、給食の塩分が2011年には3.14gだったのを、2012年は2.92g、2013年は2.78g・・・というように10年かけて2021年に2gにする、というのを行ったそうです。そうしていくと、半田市でも将来的に脳梗塞になる方が少なくなると思います。イギリスでも、国がお菓子のメーカーと組んで塩分を減らすという高血圧の政策を先行しており、結果、高血圧の人が減りました。日本はエコノミックだか

	<p>ら仕方ないですが、まだ日本は一向にそういうことをやっていないです。できれば半田市で給食の塩分を10年かけて少しずつ2gぐらいにするとよいのでは、と提案します。</p> <p>(市民委員)</p> <p>「こころの健康」について会長のご意見に同意いたします。こころと睡眠はかなりリンクしています。小中学生の就寝時間が遅くなっていますが、それと心の問題は大きく影響しています。どちらが先かはわかりませんが、メンタルの要素で睡眠が不足し、逆に睡眠不足がメンタルにもつながるというデータがあります。睡眠教育もこの計画に明示して、睡眠教育も進めていただけるといいと思いました。</p>
4. その他	<p>(会長)</p> <p>4. その他について、事務局から報告をお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>本日は貴重なご意見をたくさん頂戴し、ありがとうございました。本日いただいたご意見やご提案を踏まえ、事務局にて「計画の素案」を作成し、次回協議会にお示しさせていただきます。</p> <p>次回の協議会は、7月11日(木)14時を予定しております。会議資料につきましては、後日改めて送付させていただきます。</p> <p>おわり</p> <p>(会長)</p> <p>委員のみなさん、ご予定をお願いいたします。これから1年間、委員のみなさんそれぞれの立場で、課題や問題に対しご意見・ご提案をいただくと助かります。</p> <p>以上で、第1回半田市民健康づくり推進協議会を終了します。</p>
	15時30分終了